

ピ ン チ

ゴミが増えて、 処理が限界です。

ゴミの減量化・資源化にご協力を!

燃えるゴミの処理は?

燃えるゴミについては、現在5市1町（越谷市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町）で運営する東埼玉資源環境組合第一工場焼却炉でサーマルリサイクルの理念に基づき、熱エネルギーとして発電などに活用しながら焼却処理をしています。

しかし、ゴミの量は年々増加傾向をたどり、**焼却炉の処理能力が限界**にきております。この状況が続くと処理が出来なくなり、**搬入抑制**をしなければならない状況になってしまいます。

このような状況にならないためにも、市民の皆さん、事業主の皆さん、今まで以上の減量化・資源化をお願いします。



平成15年4月



平成15年12月

ゴミピットは満杯! (東埼玉資源環境組合第一工場)

家庭でのゴミ減量

生ゴミの水分は、よく切ってだす (水分も処理費に含まれます)

生ゴミ搾り器、流し台の三角コーナー、水切りネット等を利用し水分をよく切ってください。



調理や保存を上手にして、無駄や廃棄を少なく

- 買いすぎ、作りすぎに注意して、食べ残しのない適量を心がけましょう。
- 賞味期限や消費期限を考えて利用しましょう。
- 定期的に冷蔵庫の中身や家庭内の食材を点検し、献立を工夫して食べましょう。



事業所でのゴミ減量

事業所では、業者に委託等をして処理する時に、紙類を分別（①コピー用紙類②段ボール③新聞④雑誌・雑紙）していただければ、ゴミの資源化になりゴミの減量化にもなります。
※カーボン紙は燃えるゴミへ出してください。



〇〇ゴミ減量化のためのノウハウ〇〇

- ★資源化可能なものは、小さいものでも見逃さない。
- ★モノの再利用、再々利用に努める。
- ★修理が可能な場合は、極力修理して使う。
- ★事業を進めるうえで、ゴミとなってしまう恐れのあるものは、そうならないよう努める。
- ★包装などは、簡易にするよう努める。
- ★顧客に対しても買い物袋の持参など、ゴミ減量策の理解を得る。
- ★ゴミの排出を考えた製造、販売を考える。

☎リサイクル推進課 ☎内234・285